

平成28年度 後期日程

「造形実技」(地域デザイン科学部建築都市デザイン学科) 出題の意図

第1問

建築を学ぶ上で必要となる立体・空間の構成を把握する能力、表現する能力を検査する。4つの部分からなる立体から2つの部分を抜き取った残りの形を立体的に把握することができるか、ある定点から眺めた時に正確に表現できるか、また陰影をつけて表現できるかという点が評価のポイントである。

第2問

建築を学ぶ上で必要となる人間の基本的な行動を「子ども」と「遊具」を通して表現する想像力と、それらの要素を指定された紙面に一体的に表現する構成力を検査する。また、「遊具」の材料を木材に指定し、黒鉛筆のみの濃淡や線種で描画することで、基礎的な表現力をあわせて確認する。